

市区町村	一関市
認定連携創業支援等事業者	一関商工会議所、岩手県南技術研究センター、民間事業者（(同)じゃんぐるジム）、(独)一関工業高等専門学校
概要	一関市の創業支援は、市独自の融資制度及び利子、保証料補給や商工会議所の相談対応といった取組等を行ってきたが、本計画により、取組を強化、追加、体制整備、ネットワーク化することで年間延べ73人の創業を目指します。 自治体（一関市）と経済団体（一関商工会議所）、岩手県南技術研究センター、日本政策金融公庫一関支店、岩手県信用保証協会一関支所、市内金融機関（一関信用金庫、(株)岩手銀行、(株)北日本銀行、(株)東北銀行）、(独)一関工業高等専門学校、(一社)県中小企業診断士協会、岩手県、IIB、(独)中小企業基盤整備機構、民間事業者（(同)じゃんぐるジム）や市事業受託者（(株)MAKOTO WILL、(株)京屋染物店）等とエコシステムを構築し連携するとともに、一関市起業支援推進会議（SPC）において、定期的に情報交換を行いながら「オール一関」で起業支援を展開していきます。 具体的には、令和6年～令和11年にかけて、起業を目指す人、起業した人（起業家コミュニティ）に対し、ワンストップ窓口相談、起業支援講座、セミナー、補助事業、インキュベーション施設の提供、マッチングや伴奏支援等による支援を実施し、起業しやすい環境づくりを目指します。また、学生等若者を中心に創業機運の醸成も図ります。
年間目標数	創業支援者件数:379人 創業者数:73人 創業機運醸成事業の対象者数:70人

特徴

起業プロセスのタイムライン図は、左から右へと進む。最初の緑色の矢印は「無関心」を示し、その下には家族のイラストがある。続く長い矢印は「創業前」を示し、その下には「アイデア」「ビジネスモデル」「資金計画」「事業計画」「各種手続き」というステップがあり、それぞれがイラストで表現されている。最後の赤色の矢印は「創業後」を示し、その下には「開業」「経営悩み」「経営改善」というステップがあり、それぞれがイラストで表現されている。

フェーズ	(1)動機付け・機運醸成 モヤモヤ・・・	(2)起業の志 起業を決めた！	(3)開業準備・開業届 サポートが欲しい	(4)起業後（安定期） 仲間が欲しい 後輩支援・指導	(5)起業後（過渡期） 経営改善・第二創業・事業承継・
アクション	●月1イベント シゴト・ツクル・ガレージ（1day講座） 市内で活躍する先輩起業家、地域住民や地域団体とのコミュニティを形成するため、月1回のイベントや交流会などを開催しています。	●いちのせき起業応援講座 シゴト・ツクル・ゼミ 経営、財務、人材育成、販路開拓など、起業に向けた基礎知識や手続きなどがしっかり学べる5日間のプログラムです。	●開業資金補助 ・起業家経営安定化支援事業補助金 ・学生起業家チャレンジ補助金 ●いちのせきビジネスサポート相談室 ＝ビジサポー i ●フォローアップ相談 ・講座受講生追跡調査	●起業家コミュニティの場の運営 ・起業家交流会（いちのせきでやってみナイト！） ・起業支援サポーターへの参画	●シゴト・ツクル・（ブランディング）アカデミー 企業のブランド力の向上、新たな市内ブランドの確立、シティプロモーションの創出を目指して、全国の経営者と経営ゲームで切磋琢磨し合い、学びを深めることができます。

